



木（0～5歳児）

日頃から戸外活動を通して、桜の木の観察や枝に興味を持っている姿があり、室内活動においても持ち帰った自然物を活用した製作にも取り組んでいたことから、園児や職員にとって身近な素材である木をテーマにしました。

どうしようかな？



丸太を一つ一つ置きながらどう並べようか考えていました。並べ終わったあとには何個並んだか数えるという発展にも繋がりました。

活動スケジュール

11月に木の端材を入手し保育室に玩具として設置。

12月に専門家に協力していただき(木)育活動を行う。

以降は残りの端材やかんなくずを保育活動に取り入れ継続的に探究。

すくわくナビゲーター園

アソシエ都立大学保育園



かんなくずプールの中に入ることで、日頃の木を使った活動では感じられない香りや木の色や感触を感じられていました。

気持ち良いね！

の活動をご紹介します！

活動を振り返って先生から一言！

日頃の保育室内に木材を置いたことで、幼児組は組み合わせで遊んでいましたが乳児組でも並べたり考えながら遊んでいました。日頃は準備の難しいかんなくずに触れる機会も設けると、子ども達と一緒に保育者も中に入って楽しんでいました。